

2021

11/14(日)

13:30 ~ 16:30
(予定)

「藤森照信とモザイクタイルミュージアム」展

開催記念対談

その1

路上観察と多治見とやきもの（仮）

藤森照信 × 安藤雅信（陶作家、ギャルリももぐさ主宰） 13:40 ~ 14:50 頃

その2

モザイクタイルミュージアムの建築をめぐって（仮）

藤森照信 × 村瀬良太（建築史家） 15:10 ~ 16:20 頃

多治見市モザイクタイルミュージアムをデザインした建築家・藤森照信氏は、この建物にどんな魔法をかけたのでしょうか。開館当初の予想をはるかに上回る来館者数に、地元の関係者も驚きを隠せませんでした。「藤森建築」と呼ばれ、地域や世代を問わず多くの人の心に響く建築作品の魅力はどこにあるのか、2つの対談を通して人物像や創造の源泉に迫ります。

〔場所〕 笠原中央公民館
アザレアホール

〔定員〕 300人（新型コロナ対策のため、席の間隔を広く取らせていただきます）

〔参加費〕 無料（展示をご覧になる場合には観覧券が必要です）

プロフィール

藤森照信

建築史家・建築家

1946年、長野県生まれ。東京大学大学院博士課程修了。専攻は近代建築、都市計画史。東京大学名誉教授。東京都江戸東京博物館館長。1991年、<神長官守矢史料館>で建築家としてデビュー。<赤瀬川原平邸（ニラハウス）><熊本県立農業大学校学生寮><ラ コリーナ近江八幡>等



安藤雅信

陶作家・ギャルリ百草主宰

1957年、岐阜県多治見市生まれ。武蔵野美術大学彫刻学科卒。1998年、ギャルリ百草開廊。和洋問わず使用できる千種類以上の日常食器と茶道具、また「結界シリーズ」など現代美術と焼き物を平衡して制作。「暮らしの中の工芸」について考えていく活動「生活工芸プロジェクト」を提唱している。



村瀬良太

建築史家

1977年鹿児島生まれ。中部大学大学院工学研究科（建設工学専攻）修了。名古屋造形大学非常勤講師。NPO法人種木倶楽部理事。共著に「結婚式教会の誕生」（春秋社）、「名古屋テレビ塔クロニクル」（人間社）、「あいちのたてもの」シリーズなど



【聴講のお申込み方法】

メールまたはFAXで、下記の情報をお知らせください。※開館中は、お電話でも可能です。

①お名前、②ご連絡先、③ご来場人数、④観覧希望の有無（→ご希望ありの方は、【観覧について】をご参照ください）

【11月14日の観覧について】

1) 展示室のご観覧 9:00～17:00 ネットからご予約が可能です。

ただし、1階体験工房は電話予約制で、16:15に終了します。

2) 特別観覧

①17:00～ ②17:30～ ③18:00～ 各回50名様

対談ご聴講の方を対象とした特別観覧を希望される方は、下記よりお申し込みください。

滞在時間は1時間程度でお願いいたします。

お申し込み多数の場合は抽選となります。閉館は19:00の予定です。

◇お問合せ・お申込先

e-mail : info@mosaictile-museum.jp FAX : 0572-43-5114 TEL : 0572-43-5101